

講演会

育てにくい子と母乳育児

大人……頭痛、肩こり、腰痛、冷え性、慢性疲労、熟睡できない、いびき、日中眠い
乳幼児……おっぱいが上手に飲めない、夜泣き、疳の虫、のけ反ってよく泣く、抱き癖
寝つき悪い、おねしょ、睡眠時無呼吸、いびき、寝相悪い、落ち着かない

これらの症状で困っているケースはありませんか？全て舌癒着症の症状です。舌小帯と母乳育児の関係については聞いたことがあっても、舌癒着症という表現は耳慣れないかもしれません。

舌癒着症は舌の付着部位が過度に前方に位置している場合におきる舌の運動障害で、直接授乳時の舌への影響のみでなく、喉頭・気管が前方に倒れ、気道が狭くなるためにおきる呼吸抑制の症状が母乳育児や子育てに影響を及ぼします。これらの症状は舌喉頭矯正術(舌の裏を一部切る簡単な手術)により劇的に改善され、術後は呼吸が楽になり、酸素の取り込みが良くなる(SpO₂の増加)ので血液の循環が改善します。上手に吸啜できるようになることから母子双方の体調が改善し、赤ちゃんはよく笑うようになりコミュニケーションがとりやすくなることから子育てが楽になります。

最近では自閉症、多動症、アトピー性皮膚炎の治療目的で手術を希望する方も多くなりました。舌癒着症のために舌運動が制限されることに起因する諸症状は、自然育児、母乳育児を推進する助産師の間では良く知られていますが、その病態が正しく理解されているとは言い難く、まだまだ一般的には知られていないために誤解も多いのが現状です。

HBC北海道放送の報道番組でも特集され反響の大きかったこの舌癒着症について、歯科医師の山本伊佐夫先生に舌癒着症と手術に関する最新の研究結果を、長年吸啜メカニズムの研究に取り組んできた松原から舌運動と哺乳に関する最新の解析結果についてわかりやすく解説します。

助産師のみならず、このような症状でお悩みの親御さんにもお声かけください。

日時：平成 29年 **9月2日(土)** (受付 13:30～)

14:00～17:00

場所：福岡県助産師会館(西鉄薬院駅裏 徒歩 2分)

〒810-0014 福岡市中央区平尾 1-3-41 TEL:092-521-2025

講師：山本伊佐夫先生(神奈川歯科大学 医学博士)

松原まなみ先生(聖マリア学院大学)

参加費：2000円(当日受付にて)

主催：子どもの未来を育てる会(通称 こみつく)

公益社団法人 日本厚生協会 <http://www.kousei-kyoukai.or.jp/>

申込み：E-mail: matsumana@yahoo.ne.jp

Tel: 090-6010-8102 (松原)

※当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願い致します。

※予約はEメールでお願いします。

※タイトルを「舌癒着症講演会申し込み」とし、参加者氏名、メールアドレス、電話番号、人数をお知らせください。

